

7月

- 2日 避難訓練
 - 9日 誕生会
 - 16日 1号終業式
 - 19日 1号夏休み
- ~8/31

8月

- 18日 避難訓練
- 27日 誕生会
- そらキャンプ説明会
- ※14、28(土)は休園

新規採用職員のお知らせ(7月1日より)
よろしく申し上げます。



ちょっと 教えて!

子育ての「なぜ?」「どうすればいい?」という疑問や悩みに今までは職員がお答えしていたのですが、今回は、保護者の方々にも参加していただき、声を集めて、紙面上で情報交換できたらと思います。テーマは『指吸いは、どうすればやめられる?』です。質問用紙にお答えいただけたご家庭から、いくつかピックアップして紹介します。



急にやめられることではないと思いますが、さりげなく手を握ったり「今は吸わないよ」と吸う時間を短くしたりして、長い目で。だと思えます。(そら・つき組保護者)

うちは、まだやめられていませんが歯科医院では指にガーゼや包帯を巻くと良いと聞きました。(にじ組保護者)



吸い始めたら、なかなかやめられないので苦いマニキュアを塗る。(つき・ゆき組保護者)

うちの子も指吸いしています。話しても分かる年齢ではないので眠った後は、吸っている指を口から出して寝るようにしています。話して分かる年齢の子には、絵本『ゆびたこ』を読んでやめたと聞いたこともあります。(はな組保護者)



本人が気持ちを落ち着けられるなら、無理にやめさせようとは思わない。本人が自分でやめられるなら、それまで見守る。(ほし組保護者)

この他にも、たくさんのご意見や「知りたい」という声が集まりました。載せられなかった方々、すみません。保護者の方々、ご協力ありがとうございました。

いちょうの森だより

いちょうの森こども園 園だより No.52



いちょうの森こども園 HP には、QR コードまたは下記の HP アドレスよりアクセスできます。
<https://ichounomori.okayamakodomokyokai.jp/>

令和3年7月1日 発行
いちょうの森こども園 園だより
桜が丘東3-3-496
TEL 086(956)2022
FAX 086(956)2023

『みんなで大きくなりたい』

今年も6月中旬から、つき、ほし、そら組でマスカット、ももグループに分かれて縦割り保育を開始しました。新しいクラスに慣れてきたと思っていたのに、また新たに環境が変わる縦割り保育をするの?と、思われた方もいらっしゃるかもしれません。

縦割り保育をする意義は?するのであれば何組を対象に?何組に分かれ、どのように?など職員で話し合いをしました。毎年しているから実施するではなく、今のこどもたちにとってどのように保育をしていくことが、よりよい生活を送ることができるかということを考えました。話し合った結果、異年齢で生活することで、各クラスがそれぞれ刺激を受け大きくなることではないか、いろいろな年齢のこどもたちで過ごすことで、新たな力がついたり、人との関わりを太らせたりできるのではないかと考えました。

縦割りが始まった頃、つき組のこどもたちは、ほし組担任の私の名前を知らない子もいました。ある朝、つき組のAさんに「しのぶ先生おはよう!」と言われ、「えっ?私の名前知ってたの?」と驚き聞き返しました。すると「ペアのお姉ちゃんに聞いた」と。こども同士で話したり関わりがすでに持っていることに、心の中でガッツポーズをした私でした。

いちょうの森こども園の今年度のテーマとして「大きくなりたい」~人との関わりを通して、心の幅を広げよう~ということを掲げています。目の前のこどもたちに生活をより豊かに、そして生きていく力を育むためには、どんな言葉がけをして、どんな生活を送り、いろいろなあそびを投げかけていくかということを日々考えて、私もこどもたちと一緒に、異年齢での縦割り保育を楽しんで、大きくなりたいと思います。そして、せっかくの機会なので、クラスを超えて保護者の方ともお子さんの姿や成長を共有していきたいです。よろしく申し上げます。

土屋 しのぶ



畑の作物がたくさん実のり、にぎやかになってきました。



なすびやピーマン、きゅうり…収穫中
スイカ、トマト、オクラ、えだまめ…あともう少し!

こどもの気持ちを聞く場

昨年度から“自分の気持ちを言葉で伝えられるようになった年齢のこどもたち”を対象に担任や身近な職員と一対一で話をする機会を設けています。今回は6月22日～7月2日の期間、そら組（5歳児）、ほしぐみ（4歳児）を対象に行いました。

どんなことをこどもたちと話したか、今回はというと…

こども園でなにをしてあそぶことがすき？

なにかこまっていることはあるかな？

なかよしのともだちはいるかな？

なかよしの友だちを「〇〇ちゃんと、△△ちゃんだけ」というように限定する子もいたり、クラスや夏期のグループの友だちをたくさんあげる子もいました。また、困っている事では、友だちにされて嫌だと思ふことや、きょうだいのことを挙げる子が多かったです。一対一で話をすると、普段はあまり話をしないようなことも、ゆっくり時間をつくることで話ができます。こどもとの関係がより深まるよう、次回は年度の後半に行う予定です。



そらぐみ

染め紙きれいでしょ？



わたぐみ

笑いは百薬の長！笑って元気に！



ほしぐみ

コクワガタと今年初のご対面！



つきぐみ

きゅうりがでーきた！！

いっしょに遊ぼう！



かわぐみ

「おいしかったよ」の言葉が一番励みになります。



にじぐみ

ふわふわの泡ができたよ！



ゆきぐみ

階段のぼって…コチョコチョコ～！



はなぐみ

山を登ってニコ～！



水あそび・どろんこあそび

待ちに待った水あそび・どろんこあそびが始まりました。今年度も残念ながら新型コロナウイルスの影響でプールあそびが中止となりましたが、水あそび・どろんこあそびを十分に楽しめるようにはどうしたらいいか、職員も試行錯誤しながらあそびを投げかけています。水あそび・どろんこあそびをする上で、「夏はやっぱり水あそびが楽しいね」「冷たい水は気持ちいいね」ということだけではなく、水に触れることで解放感を味わったり、砂・泥を積んだり掘ったりして、山・海に見立てる中で、自由にのびのびと表現したり、想像する力が育っていけばいいなと願いをこめて、この夏をしっかり楽しんでいきたいと思ひます。